

protexIP™

ホワイトペーパー
2009.2

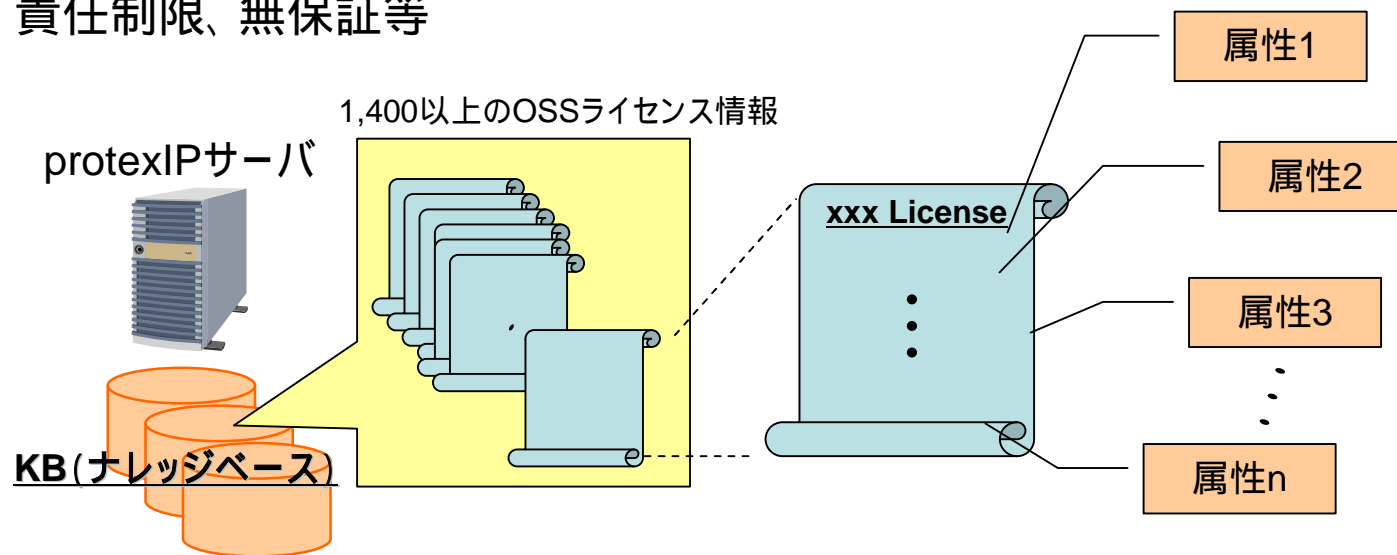
ナレッジベースにおける OSSライセンス分類

日本電気株式会社

OSSライセンスの「属性」

- protexIPのナレッジベースには1,400以上()のOSSライセンス情報が格納されています。
()2009.2現在
- それぞれのライセンス情報について、要件の特徴を示す「属性」が定義されています。

- 「属性」が示す特徴の例：
 - ソースコードの配布義務
 - 改変、複製、リバースエンジニアリングの許可
 - 派生物への伝播
 - 責任制限、無保証等



Reciprocal (互恵の) ライセンスとPermissive (寛容な) ライセンス

- それぞれの「属性」により、ライセンスをさまざまな観点から分類できます。
- ソースコードの配布義務という属性は、OSSライセンスを以下の2種類に分類します。

Reciprocal (互恵の) ライセンス
Permissive (寛容な) ライセンス

ソースコードの 配布義務	分類	OSSライセンス の例	ソースコードを開示しない プロプライエタリプログラムソース とのマージ
あり	Reciprocal (互恵の) ライセンス	GPL、LGPL、 MPL、CPL、 CDDL	不可 ・プロプライエタリプログラムで検出され た場合、ソースコードの配布義務が発生。 ・プロプライエタリライセンスのまま頒布す るとOSSライセンスに違反。
なし 配布してもよいが、 強制されない。	Permissive (寛容な) ライセンス	BSD、Apache、 MIT	可 () ・プロプライエタリプログラムで検出され ても、ソースコードの配布は強制されない。 ・プロプライエタリライセンスのまま頒布す ることが可能。 () ただし、その他の要件遵守を見落とすケースが多く、 注意が必要。

レポート機能によるライセンス状態把握

- protexIPは検査結果をレポート機能により出力できます。(HTML、EXCEL、WORD等のフォーマットに対応)
- レポートに含まれる**Code Label**により、検出されたライセンスのおおよその状態(構成比率)が把握できます。

	% Content
Total Open Source 0.027MB	<1%
Reciprocal as Components OMB	0%
Reciprocal as Files OMB	0%
Permissive 0.027MB	<1%
Owned OMB	0%
Total Proprietary 0.837MB	17%
Licensed 3rd Party OMB	0%
Owned 0.837MB	17%
Total Unknown 4.113MB	82%

Source code for selected components available from: <http://www.yourdomain.com>

- ◆ BSD 2.0 <1%
- ◆ Browser Launcher License <1%
- ◆ [template] Basic Proprietary Commercial License 17%

No usage restrictions beyond licenses

Components: BSDPanel, Browser Launcher
Furnished by: SmartSuite
Powered by Black Duck Software

マージ不可のため、これらが両方含まれている状態はライセンス違反。
違反しないためには、プロプライエタリプログラムも Reciprocal(互恵の)ライセンス(ソース開示)とする必要あり。

OSSライセンス
Reciprocal(互恵の)ライセンス
Permissive(寛容な)ライセンス

プロプライエタリライセンス
サードパーティ製
自製

おわりに

本資料で紹介したOSSライセンスの分類は**プロプライエタリプログラムで検出された場合の一次判断材料**として有用ですが、プログラム頒布にあたっては**それぞれのライセンス要件の見落としが無いこと**を充分確認しましょう。

➤ protexIP 製品情報

<http://www.nec.co.jp/oss/protexip/>

➤ お問い合わせ

E - Mail : protexip-info@ossfp.jp.nec.com

(NEC OSSプラットフォーム開発本部 protexIP担当)



Empowered by Innovation

NEC